

平成22(2010)年

広報 **8** 月号 No.449 

のだ

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

海と砂と音のハーモニー

しゃ おん さい

十府ヶ浦砂音祭2010



7月31日から8月1日にかけて、十府ヶ浦砂音祭2010が開かれました。伝統のある「のだ砂まつり」を若者が集う音楽イベントに一新。楽しい音楽と波音を聞きながらの南部福来豚バーベキューは至福の時間でした。(関連記事2,3ページ)

写真はオープニングを務めた「テキサスMk-II」。写真右から2番目は大沢剛さん。

主な内容

十府ヶ浦砂音祭2010	2~3	むらから、お達者コーナー	13~15
のんちゃんネット	4~5	生涯学習コーナー、食育だより、のだんちゅ ほか	16~19
村民アンケート、中総体東北大会柔道個人で川崎くん優勝 ほか	6~12	情報ステーション、四季 ほか	20~22

大きく様変わりした夏のイベント 十府ヶ浦砂音楽祭として再出発



平谷 東英
のだ砂まつり実行委員長

地域の宝である十府ヶ浦に親しむイベント「のだ砂まつり」は昨年度で第25回の節目を迎えました。25年にも渡る、先輩方の努力の積み重ねにより、「のだ砂まつり」は村を代表する夏のイベントとしてこれまで開催されてきました。

一方で時代が変わり、観光客のニーズの多様化や、少子化などによる砂の造形作品の減少、砂浜の減少など、イベントを取り巻く状況が変わり、皆様のご期待に添えない部分も多くなってきました。

そのような状況で、私たち、のだ砂まつり実行委員会はこれまでのような「のだ砂まつり」としての開催に一区切りをつけ、十府ヶ浦を愛し、村の振興に燃える若者たちの活動を支援することといたしました。

十府ヶ浦砂音楽祭2010



バンド「clover」。ベースは小野寺辰徳さん(ステージ上、左)



盛大にクラッカーを鳴らした閉会式。スタッフやアーティストのみなさんお疲れ様でした!!



打座 正
SNF 実行委員

村を活性化させるために十府ヶ浦の自然を活かし、地域の若い人を集め、活発なイベントを作ろうという発想のもと「十府ヶ浦砂音楽祭2010」を構想しました。

浜辺で行う音楽イベントとは、これまでの「のだ砂まつり」とは全く様子の違うものになりました。地域や十府ヶ浦を愛する気持ちがこれまでとかわりません。

先輩方の築き上げた「のだ砂まつり」というブランド力を活かして、のだ砂まつりを超えるイベントを作り上げていきたいと思います。

十府ヶ浦砂音楽祭2010(平谷東英実行委員長)は7月31日から8月1日までの2日間、十府ヶ浦海岸で開催されました。

昨年度まで開催されたのだ砂まつりとは一線を画し、砂の造形展示を廃止し、浜辺での音楽イベントとして生まれ変わりました。

村内外から17組のアーティストが集まり、12時間にも及ぶ演奏が続けられました。

会場には海水プールが設けられたほか、南部福来豚を使ったバーベキューコーナーやホタテ釣り、ホタテの串焼きをはじめとした各種特産品販売などに来場者が集まり、大いに賑わいました。

会場は潮風やさわやかに流れる生演奏に包まれ、来場者からはのんびりと海や音楽、食事など思い思いの時間を過ごしていました。

演奏者として、砂音楽に参加した野田村吹奏楽団の中野町さんは「私たちのように団体が小さく、活動の場が少ない団体にとって、ありがたいステージでした。とてもいい刺激になりました。また、その場で打ち上げバーベキューができてすごく便利です。」と語りました。

また、親子連れで訪れた小野寺隼哉さんは「浜辺で生演奏を聴きながらゆったりと海を満喫しながらバーベキューを楽しめました。今まで砂の造形を作ってきたので、造形がないのは少しさみしいですが、こういったイベントもいいと思います」と語りました。

大きく様変わりした夏のイベントですが、若い世代の発想力と行動力によって大きく羽ばたこうとしています。



音だけじゃなく、いい音を響かせていた南部福来豚バーベキュー



海水プールで子どもたちも安心して遊べます



3年生による野田中ソーラン



盛岡から参加した「Cry Babies」



勇壮な「なもみ太鼓」



野田村吹奏楽団の演奏



村のピアノ教室パニッシュ出身の中野香藤さんによるクラリネット演奏



パニッシュの生徒たちによる歌とダンス



PIG(生平幸介さん)によるアニメーションダンス



バンド「ozoner」の演奏。左から大沢航平さん、前田洋和さん、中村康晴さん

「のんちゃんネット」各世帯を訪問中 調査や設置作業にご協力を

村では、安心して便利な村づくりをすすめるため、光ファイバを使い超高速通信網を整備する「のんちゃんネット」事業を実施します。ここでは、同事業の内容などをお知らせします。

光でつなぐのんちゃんネット



■告知端末の設置場所や配線状況を確認します

のんちゃんネット事業の宅内工事の事前調査が始まりました。

この調査は加入申し込みのあった世帯の告知端末を置く予定の場所や、配線状況などを確認するため、各世帯から聞き取り調査を行うものです。

訪問する際は、あらかじめ電話で訪問する日時をお伝えしますので、ご協力をお願いいたします。

行政区ごとの訪問日程は下表のとおりです。

■ 訪問調査の日程 ■

地区名	調査時期
本町、旭町、 北区、愛宕町、 玉川、玉鉦、 下安家、根井	8月下旬まで
横町、前田小路、 門前小路	8月中旬～
中沢	8月下旬～

※上記は予定であり、日程と前後する場合がありますのでご了承願います

■設置先は温度変化の少ない居間などへ

告知端末は、パソコン類のような精密機械です。動作環境が保証された温度や湿度のもとで管理下さるようお願いいたします。

「靴を脱がずに使いたいので、玄関に設置したい」という声が多く寄せられています。冬季、氷点下になる場所や高温多湿となる部屋などは、故障の原因になるため精密機械の設置先として管理上ふさわしくないため、温度変化の少ない居間などへ設置し管理願います。

設置場所について、訪問時

に相談いただければ、作業員が家庭内の適切な場所を確認し推奨いたします。

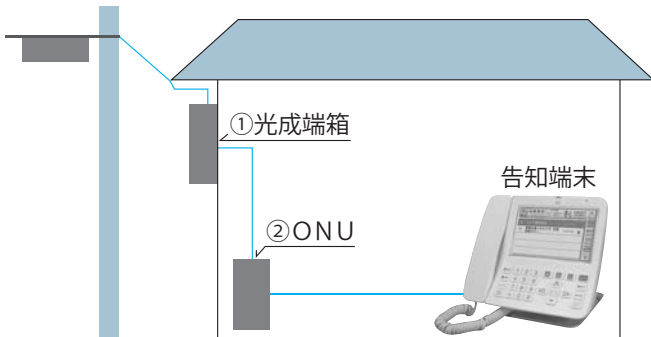
■家族で使える場所に設置しましょう

告知端末の設置場所については、家族全員が使える居間などへの設置を強くお勧めします。お送りする情報は、子どもからお年寄りまで広い世代を対象とした情報の提供を想定しています。

役場のほか保育所や学校、各種公共的施設などからも送信されますので、家族が便利に活用できる設置先を選択しましょう。

問い合わせ先 **0120-07-3303** (通話料無料)

■ 一般的な設置例 ■



■ 光成端箱など機器を軒下や宅内に設置

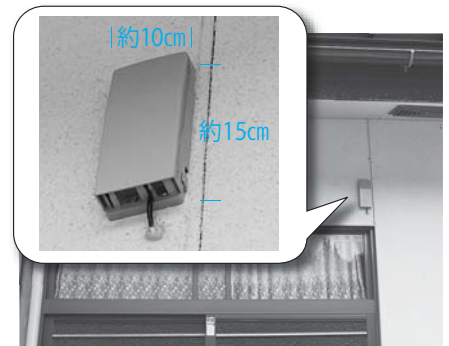
各世帯への訪問調査の後、次のような機械類を設置するための工事をします。

① 光成端箱を建物の軒下に設置します

告知端末へ接続する光ファイバは、建物の軒下などに設置する「光成端箱」に一度収納されてから宅内へ引き込みます。



各世帯に設置する告知端末(左)とONU(右)



家屋の軒下に設置します

② 告知端末とONUを宅内へ設置します

光ファイバを通して、宅内へ届いた電気信号を変換する装置(ONU)と告知端末を設置します。

気軽にお問い合わせを

「周辺の訪問や設置工事は終わっているのに、自宅にはまだ連絡がない」、「予定の日を過ぎても訪問がない」という問い合わせもあります。留守などのため連絡が取れず工事が遅れていることもありますので、不明・不安な点は下記へお問い合わせください。

なお、本事業の工事に伴う各世帯の金銭的な負担はありません。

身に覚えのない代金の請求や、疑わしい工事の勧誘を受けた場合は、すぐに支払わず警察署、または役場へご連絡ください。

【問い合わせ先】

■ 現場事務所 ☎0120-07-3303

■ 役場総務課 ☎78-2111(内線233)

■ 久慈警察署野田駐在所 ☎78-2161

よくある質問

○ 告知端末機を設置する世帯の範囲は？

役場と各世帯などを光ファイバで結び、村情報などを配信したいので全世帯が対象となります。村に住所がある世帯に1台を設置します。

村内の公共施設や法人登録のある事業所にも設置する予定です。ただし、告知端末の管理上、常に人がいない地区公民館などには設置できません。

○ 無料テレビ電話を使う際の呼び出し番号は告知端末に「無料電話の

機能」があります。呼び出し番号は電話帳に掲載されている一般の電話番号を使用する予定です。

世帯に電話がない場合や、電話番号を公表していない場合は村で任意の番号を付けます。

○ 無料電話は村外にも使えるの？

役場と各世帯などを光ファイバで結ぶ村内だけの回線のため、村外には電話できません。

村外へ通話する場合は、現在使っている電話をご利用ください。

雇用対策に期待の声！

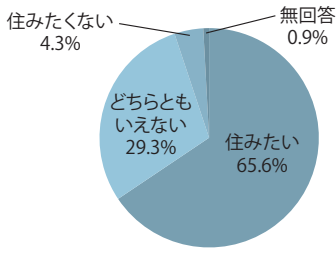
むらづくり村民アンケートの結果

村づくりの基本的な方向を定める村総合計画を策定するため、村内の全世帯にアンケートをお願いし、1174世帯(回収率74.3%)から貴重な回答をいただきました。

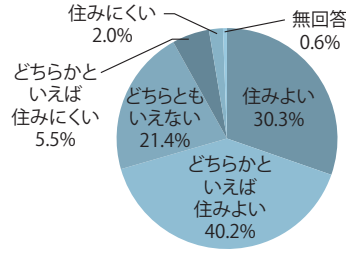
集計結果は「豊かな自然と活力にみちた住民が主役のむら」に向け、行政資料などに活用していきます。

ここでは、アンケートの主な集計結果をお知らせします。

②野田村に将来も住みたいですか？



①野田村の住みごころは？



③生活環境の満足度ベスト5 (満足、やや満足)

選択肢	回答数	比率(%)	H17順位
1 自然環境	862	73.5	1
2 道路の広さ、舗装などの道路環境	786	67.0	2
3 ごみ処理	749	63.8	3
4 下水処理	676	57.5	4
5 犯罪や交通事故の安全性	546	46.5	13

④生活環境の満足度ワースト5 (不満、やや不満)

選択肢	回答数	比率(%)	H17順位
1 雇用など働く環境	778	66.2	2
2 旅行、出張などの交通の便	534	45.5	3
3 病院などの医療機関	493	42.0	1
4 買物や金融機関等	408	34.8	5
5 通勤、通学などの日常交通	269	22.9	7

※雇用など働く環境がワースト1で、病院などの医療機関は、平成17年10月におしかわ内科クリニックが開業し、改善されてきています

⑨お年寄りが暮らしやすい社会に大切なものは？

選択肢	回答数	比率(%)
1 医療や在宅介護サービスをいつでも受けられる	873	27.0
2 高齢者福祉施設などを充実させる	468	14.4
3 お年寄りや家族が相談できる窓口を増やす	430	13.3

⑩すこやかに子どもを育てていくために大切なものは？

選択肢	回答数	比率(%)
1 子どもを育てながら働ける環境を整える	855	39.1
2 出産や子育てにかかる経済的支援をする	687	31.4
3 子どもが安心して遊べる公園などを整備する	234	10.7

⑪子どもの教育について小・中学校に何を期待しますか？

選択肢	回答数	比率(%)
1 基礎的な知識を習得する	622	28.0
2 心身ともに丈夫な体をつくる	427	19.2
3 豊かな心や情操を育てる	353	15.9

⑫今後特に力を入れたい地域活動は何ですか？

選択肢	回答数	比率(%)
1 ごみの減量やリサイクル運動	563	27.1
2 子どもの健全育成	515	24.8
3 道路や河川などの清掃活動	378	18.2

⑬これからのむらづくりで何が重要だと思いますか？

選択肢	回答数	比率(%)
1 雇用の場を確保し、定住対策をすすめる	807	36.7
2 農林水産業の振興を図る	314	14.3
3 福祉サービスの充実と福祉活動の育成強化	263	12.0

ここからはベスト3

⑤地域活性化に重要だと思うものは？

選択肢	回答数	比率(%)
1 雇用の創出をする	694	31.4
2 企業誘致や新しい産業おこしをする	571	25.9
3 特産品開発など、生産物の価値を高める	470	21.3

⑥自然環境を守るため、村が力を入れるべきものは？

選択肢	回答数	比率(%)
1 森林や田畑をきちんと管理する	483	22.0
2 大気や水の汚染、ごみの投げ捨てなどの監視	458	20.9
3 環境に配慮した道路、河川や自然とふれあえる施設	392	17.9

⑦地域の発展のために、どの産業に力を入れるべきか？

選択肢	回答数	比率(%)
1 水産業	570	26.0
2 農業	568	25.9
3 観光	354	16.1

※内訳として、農林水産業は、後継者や技術者を育てるが高くなっています

⑧消防・防災で何が大切だと思いますか？

選択肢	回答数	比率(%)
1 道路や避難場所の整備をする	528	24.8
2 防災情報連絡施設の充実を図る	426	20.0
3 地震に備えて住宅の耐震診断をする	212	10.0

※のんちゃんネット整備により、消防・防災の情報を各世帯に配信できるようになります



東北大会で優勝し万全の態勢で全国大会に臨む川崎くん

県大会・東北大会を優勝した川崎くんは「東北大会は緊張したが、決勝戦を小内刈できれいに勝てたのでうれしかった。全国大会ではとにかく、1試合ごと集中して勝負したい」と全国大会への意気込みを語りました。

また、55kg級で同じく全国大会に出場する小野翔也くんは「東北大会では積極的に攻めることができなかつたが、全国大会では攻めの柔道をして入賞を目指したいです」と決意を表明しました。

全国大会は8月19日から22日にかけて、島根県松江市の総合体育館で行われる予定です。

川崎聖人くん 中総体県大会、東北大会優勝

はずみをつけて全国へ

岩手県中学校総合体育大会柔道競技は7月17日から18日まで盛岡市の県営武道館で開かれました。野田中学校（三船俊光校長・生徒147人）柔道部の川崎聖人くん（73kg級）と小野翔也くん（55kg級）が個人戦で優勝し、全国大会への出場を決めたほか、団体戦と個人5選手の東北大会出場を決めました。

また、中総体東北大会は、6日から7日にかけて、宮城県気仙沼市総合体育館で開催され、川崎くんが同階級で優勝、男子団体が3位入賞と輝かしい成績を残しました。



野田中柔道部の県大会入賞選手ら。後列左から、中野修源◎、種綿一人◎、間明渉◎、川崎聖人◎、辻鼻拓哉◎、小野魁斗、中野経清◎、小野翔也◎（◎は団体戦メンバー）

		県大会	東北大会
男子団体		第2位◎	第3位
50kg級	小野 魁斗	第2位◎	
55kg級	小野 翔也	第1位◎◎	
60kg級	間明 渉	第3位◎	
73kg級	川崎 聖人	第1位◎◎	第1位
81kg級	種綿 一人	第3位◎	

※◎は東北大会出場決定、◎◎は全国大会出場決定

川崎くん、小野くん全国大会出場
男子団体・個人5名東北大会出場

川崎聖人くん東北大会柔道73kg級

優勝



3000円で県大会4位入賞を果たした北田くん

第56回通信陸上競技岩手県大会は7月3日と4日に、北上市の北上総合運動公園で開催されました。

野田中3年生の北田優介くんは、3000円を9分23秒で走り、4位に入賞し、東北大会への出場を決めました。

通信陸上東北大会は8月6日から7日にかけて同会場で開催され、北田くんは9分20秒のタイムで12位となりました。

北田くんは「自身のベストタイムに近い結果を出せてよかった。今後は地区陸上や駅伝でもいいタイムが出せるように頑張りたいです」と語りました。

北田優介くん
男子陸上3000円で
東北大会出場

地域に学び、汗を流した2日間

中学校職場体験学習

野田中学校2年生の生徒50人は、7月27日から28日にかけて、村内各地の事業所などで職場体験学習を行いました。同体験学習は進路選択に対する考え方や、自己の生き方について見つめる機会を設けるため、毎年実施されています。

子どもたちはこの体験学習でどんなことを学んだのでしょうか？



こんなに大きなソフトクリームが完成！

観光物産館ぱあぷる

ソフトクリーム売り場やレジ打ち、商品の陳列をしました。「親切に教えてもらって、上手く作ることができるようになりました！」

平谷観光農園

クマよけの電気柵を2人で設置しました。気温30度を超える天気の中、汗だくになりながらの作業！「大変だったけど、2人で協力してやり遂げました」



このクマよけで、果物が沢山収穫できるといいな！



ウニの殻むきは特に難しかった！

漁業体験（小谷地勝さん）

さし網、ウニの殻むき、ホタテの箱のシール張りなどを手伝いました。「暑さや船酔いで大変だったけど、仕事をやり終えた達成感はずごかったです」

久慈消防署野田分署

訓練礼式、ロープ渡過や放水作業などを訓練しました。「思いのほか水の勢いが激しくて、腕の感覚がなくなりました！これを30分以上も続ける消防士ってすごい！」



狙った所に放水するのは難しい！



患者さんの気持ちを考える事が大切！

おしかわ内科クリニック

電気治療器や車イスのお客さんの送迎の手伝い、診察の見学をしました。「知らない人でも『頑張ってるね』と言ってくれたり、優しくしてもらって、とても嬉しかったです！」

ご協力ありがとうございました！（50音順）

イエローマジックK、大沢園芸、大沢菓子店、おしかわ内科クリニック、観光物産館ぱあぷる、久慈消防署野田分署、国民宿舎えぼし荘、越戸商店、小谷地勝さん、桜庭昇さん、セキモト美容院、十府ヶ浦食堂、苫屋、野田村保育所、晴山工務店、日向保育所、美容室フローラ、平谷観光農園、マミーストア



白寿の記念品を授与される崎廣フサさん(中央)と小田村長(左)

い 崎廣さん、99歳の誕生日 つまでも長生きしてください

特別養護老人ホームに入居する崎廣フサさんは、7月20日で99歳の誕生日を迎え、村長から白寿の祝福を受けました。

崎廣さんは明治44年7月20日生まれで、5男3女の子宝に恵まれました。

小田村長は記念品を手渡し、「100歳までもう少しですね。頑張って長生きしてください」と白寿を祝いました。

子 エンゼル祝金を3家庭に贈呈 どもは地域の宝

エンゼル祝金贈呈式は、7月20日、役場応接室で行われました。

松本良寿・裕絵夫妻の4月生まれの第4子桂之くん、土内徳剛・美由紀夫妻の5月生まれの第3子華ちゃん、山形竜太郎・智子夫妻の6月生まれの第3子幸永くんが対象になりました。

贈呈式には3組の親子が出席しました。

祝金を贈呈された松本さんは「将来の学費にすため、貯金しようと思います」と話していました。

エンゼル祝金は第3子に8万円、第4子には10万円と野田村共通商品券2万円分、村長直筆の記念色紙が贈呈されます。



祝金を贈呈された親子と小田村長
左から山形さん、小田村長、土内さん、松本さん



感謝状を持った外館交通指導隊長

40 外館さん、岩手県警本部長感謝状贈呈される 年以上にわたる交通指導に感謝状

久慈警察署（中村一雄署長）は7月1日に、同署で警察協力者感謝状贈呈式を行いました。

野田村交通指導隊の外館隆隊長は、40年以上にわたる交通指導活動を評価されて岩手県警本部長感謝状の伝達を受けました。

感謝状を贈呈された外館隊長は、「これを励みにこれからも頑張りたい」と語り、今後の指導に意欲を見せました。



生徒をともし投げで投げる三船校長(右) 53歳でもまだまだ現役です!



新しい武道場に笑顔の生徒たち
武道場は野田中学校の校舎に隣接しています

新 野田中・武道場びらき 道場で武道に親しむ

野田中学校(三船俊光校長、生徒147人)では、7月14日、同校敷地内に武道場が完成したことを記念して、武道場びらきを行いました。

同施設は、中学校の新しい学習指導要領で武道が必修化されるのに伴い、総工費約4千万円で建設されました。

全校生徒が参加して行われた武道場びらきでは、岩手県柔道連盟理事でもある三船校長(講道館6段)の講話に続き、同校3年で柔道部の川崎聖人^{くん}を相手に柔道の投げ技を実演しました。

三船校長は講話で「柔道の精神は精力善用(力を正しく使うこと)と自他共栄(自身も相手も共に成長すること)である。授業を通じて武道の精神を学んでほしい」と、生徒を前に話しました。

武道場のあらまし

建物：木造平屋建て 面積249㎡
競技スペース：柔道競技1面分(全126畳)
付属設備：男女更衣室、トイレ

感 久慈工高生山村広場にベンチ寄贈 謝の気持ちを形に

山村広場用ベンチの贈呈式は、7月30日に、山村広場グラウンドにて開かれました。

同ベンチは、久慈工業高校(遠藤敏夫校長、生徒235人)の建設環境課インテリアコースの3年生13人が、同校に隣接し、日ごろ利用している山村広場や総合運動公園に、感謝の気持ちと授業の実習を兼ねて制作しました。

制作したベンチは国産のカラマツを使用し、防腐剤を塗って耐用性を高めたもので、20脚が贈呈されました。

生徒を代表して贈呈式に参加した大久保優美^{さん}は「材料の切り出しから始めたので制作に苦労したが、良い出来栄えになったと思います。大切に使ってほしいです」と、作品への思いを話しました。



贈呈された木製ベンチ
左から小田村長、中目咲希^{さん}、大久保優美^{さん}、遠藤校長



枝切りを協力して行いました！

清流・安家川を守る

森と海をつなぐ環境保全事業

安家川流域環境保全推進協議会（島川良彦会長）は、7月25日に、岩泉町安家小学校旧川口分校周辺で森と海をつなぐ環境保全事業を行いました。

野田村と岩泉町安家地区の参加者らは、サクラマスの稚魚放流や育樹活動、間伐材を利用した工作教室などを体験しました。

野田村から参加した野崎恭輔くんは「枝切りは木を切るから悪いことだと思っていたけど、森林の管理のために必要だということが分かりました」と感想を述べました。

海の生き物、夢中で観察

野田小・海とのふれあい体験

野田小学校の1,2年生ら60人は、7月12日に、十府ヶ浦海岸にて海とのふれあい体験を行いました。

室内で遊ぶことの多い児童に、海と触れ合う機会を設け、自然の中で遊び、学ぶ力を身につけるために毎年、行っているものです。

児童たちは、岩場で貝やカニ、魚、海藻などを採ったほか、砂遊びをして、海とのふれあいを楽しんでいました。

カニをたくさん捕まえた佐々木一真くんは、「捕まえたカニは全部食べるよ！」と収穫にご満悦でした。



カニをたくさん捕まえた佐々木くん



除草機を押すのは、泥に足をとられて大変でした

田んぼ体験で豊かな農村づくり

野田小・田んぼ体験

野田小学校や水田農業推進協議会（会長＝小田祐士村長）が主催する田んぼ体験は、7月5日に、同校の4年生が参加して開かれました。

児童たちは昔ながらの除草機の使い方を習ったあと、泥に足をとられながら、必死で除草機を押して、田んぼをきれいにしました。

きれいになった田んぼを眺め、児童たちは待ち遠しい秋の収穫に思いをはせました。



排水のし渣(ごみ)を見て、思わず「うわぁ!」

水 小学4年生 村浄化センターを見学 のありがたみ実感

野田小学校(高橋啓司校長・児童205人)の4年生は、7月7日、村浄化センターの施設見学をしました。

これは、社会科学習の一環として、簡易水道と下水道の仕組みを理解するために行われたものです。

浄化センターを見学した伏場侃甫^{かんぼ}くんは、「このように下水が処理されてきれいな海や川が守られていることを知りました。水の使い方には気をつけようと思う」と話していました。

「た 水の作文コンクールで最優秀賞 かが水」から「限りある資源」に

7月20日、野田中学校で「中学生水の作文岩手県コンクール」の入賞者への伝達式が行われました。

同コンクールは、水に対する関心を高めることを目的に、県内の中学生を対象として実施されたものです。

最優秀賞に輝いた向川戸あかり^{あかり}さんは、「水は限りあるものだということを伝えたかった。何度も書き直しをしたが、入賞できてうれしい」と喜びました。

野田中学校からの入賞者は以下のとおりです。

- 最優秀賞 向川戸あかり(2年)
- 佳作入賞 川口優^{ゆう}香^か(2年)
- 参加賞 日當誠^{まこと}(1年)
- 澤口帆^ほ南^{なみ}(1年)



最優秀賞の向川戸あかり^{あかり}さん(右)と
佳作入賞の川口優^{ゆう}香^かさん(左)



水しぶきに感動する浅川中生

漁 福島県浅川中学校 歴史文学探訪宿泊学習 船クルーズや地引き網を満喫

福島県浅川町立浅川中学校(佐藤俊久校長・生徒228人)の1年生76人は、7月29日から30日にかけて、歴史文学探訪宿泊学習の一環として、村内で体験学習を行いました。

生徒らはバスで野田村に着いた後、野田港に移動し、ホタテ釣りや新鮮な焼きホタテを味わった後、漁船の体験乗船や地引き網体験を行いました。

近藤夢歩^{ゆめほ}さんは「船がジェットコースターのように楽しかったです」と浅川町では味わえない、海の体験を満喫していました。



～あなたの年金額 ふやしませんか～

国民年金を40年間満額納めた場合、老齢基礎年金792,100円（平成22年度額）を65歳から受給できますが、さらにこの年金額に上乗せして、将来の受給額を増やす制度があります。

<付加年金>

国民年金の1号保険者が加入でき、国民年金保険料を納付する際に付加保険料（月額400円）を納付することで老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

付加年金額（年額）は200円×納付月数となっており、2年間受給すると納付した保険料と同額となります。

<国民年金基金>

国民年金基金とは、ゆとりある老後を過ごすことができるように国民年金に上乗せする公的な個人年金です。

加入者は希望する掛け金や受給額に応じて、口数を選択できます。

■問い合わせ

（付加年金）二戸年金事務所 ☎0195・23・4111、
住民福祉課 ☎78・2928

（国民年金基金）
岩手県国民年金基金 ☎0120・65・4192

治水対策など 7項目を県に要望

村と村議会は、7月26日に、役場庁舎内で村が抱える特に重要な課題を東大野潤一・県北広域振興局長に直接要望しました。要望には小田祐士村長、岩岡吉比古村議会議長をはじめ関係者13人が出席しました。

主な重点事項は次のとおりです。

①治水対策の推進②海岸保全対策③広域幹線道路網の整備④野田湾の津波・高潮対策⑤下安家地区の津波対策⑥漁港施設の整備促進⑦岩手県立久慈工業高等学校における募集定員の確保



下安家漁港を視察する東大野振興局長（前列右から2番目）など関係者ら

10月1日 国勢調査を実施します

- 国勢調査は、5年に1回の調査で、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、地方交付税の算定基準、社会福祉・雇用対策・生活環境の整備など、さまざまな分野で活用され、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布し、10月上旬に回収します。（郵送提出可）
- 「調査票の記入のしかた」をよく読んで、漏れなくご記入ください。
- 調査票の内容は法律で守られ、統計以外の目的で使われることはありません。
- 国勢調査を装った不審な訪問者や電話などにご注意ください。

■問い合わせ 総合政策室 ☎78・2111

ごみ減量化へ

— ごみを出さない生活スタイルの工夫 —

燃えるごみの30%～40%は生ごみと言われています。その生ごみの70%～80%は水分です。つまり、私たちは水分を燃やすのにお金をかけていることになります。ですから、生ごみをできるだけ出さないこと、出す場合でも十分に水分を切って出すことでごみ処理経費の軽減につながります。

あらためて、生ごみを減らすこと、出さないことについて考えてみましょう。

その1 冷蔵庫を整理整頓する

- ・食材を把握しやすくなり、気付かずに腐らせることや、無駄な買いものが減って経済的です。
- ・食べられる量だけ買い、買い置きは控えましょう。
- ・冷蔵庫も効率よく冷気が回って電気代の節約になります。

その2 料理を作りすぎない

- ・たくさん作っても飽きてしまうと食が進まないものです。
- ・味を変えるなどして食べ残さないように工夫しましょう。
- ・どうしても食べ残しそうなときは冷凍保存するのもいい方法です。

その3 冷蔵庫の残り物や野菜くずを大切に

- ・てんぷらやかき揚げ、具たくさん味噌汁、チャーハン、野菜炒めなど、冷蔵庫の残り物をおいしく食べるレシピはいっぱいあります。
- ・インターネットや携帯電話で「残り物の名前 レシピ」で検索するとあなたの希望のレシピも簡単に見つかるかも？

その4 最後にごみステーションへ

- ・生ごみは、三角コーナーで水を切り、ゴム手袋をつけて水を絞ると、腐敗臭も抑えることができますし、ごみ出しも楽になります。
- ・野菜くずやお茶からティーバッグなどは、天日で乾燥させてから捨てるのがおススメです。

今の生活に大きな負担をかけずに楽しくお得な生活を送ることで、生ごみを減らすことができます。一人一人の力は小さくても、みんなで取り組めば大きな力になります。

みなさんも冷蔵庫の点検や生ごみの水切りなど、できることから始めてみませんか？

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2111

ばあぶる新商品「のだ塩麺つゆ」 オリジナルレシピ大募集

観光物産館ばあぶるから、のだ塩を使用した新商品！「のだ塩麺つゆ」(900ml) 900円が発売になりました。この商品を使ったオリジナルのレシピをお待ちしています。

■応募方法 8月31日までに販売店設置の応募箱かハガキまたはFAXで送付

■販売店 観光物産館ばあぶる

■その他 抽選で3名の方に「のだ塩特産品セット5,000円相当」が当たります。また、応募いただいたレシピの中から「オリジナル麺つゆレシピ集」として使わせていただきます。

■応募・問い合わせ
〒028-8201 野田村
大字野田31-31-1
観光物産館ばあぶる
☎ 78・4171
FAX78・3370



消費者カアッ プ講習会

地域における消費生活に関するトラブルや問題の解決支援を図り、住民の安全で安心できる消費生活を確保するため、講習会を開催します。

■期間 平成22年9月から平成23年3月までの全7回

■会場 久慈市役所など

■受講料 無料（ただし講座の内容によって自己負担が発生する場合があります）

■募集期間 9月15日まで（1回限りの参加も随時受け付けます）

■その他 5回以上受講した人には、久慈地域消費生活問題リーダーの認定証を交付します。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

研修内容（9月の開催予定）

回	日時	テーマ	講師
1	9.16(木) 13:15～15:00	・開講式 ・消費者トラブルに 遭わないために (相談事例)	久慈市消費生活相 談員 穴戸 有子
2	9.30(木) 13:30～15:30	・債務の整理の方法 (どんな債務整理の方法 がある？相談に行くとき の必要書類は？)	久慈ひまわり基金 法律事務所 峯田幹大弁護士

※日程が変更になる場合があります

お達者コーナー

このコーナーは、高齢者の生活に関連する制度や事業などを紹介します。

村では、高齢の人が長く健康で生活できるよう、平成18年度から介護保険制度の財源を使い、介護予防事業「お達者道場」などを行っています。運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、閉じこもり・認知症・うつ予防を目的としています。

お達者集会 どっこいしょ!



おばあちゃん、何か手伝ってほしいのある？

7月29日、えぼし荘を会場に介護予防事業「お達者集会・どっこいしょ!」を開催しました。65歳以上を対象に村が実施している介護予防教室「お達者道場」の修了者や



大和作業療法士（県立久慈病院）の講話に皆さん真剣に聞き入っていました



片足で立つのは、意外に大変だあ!

今年度のお達者道場生ら48人が一堂に会し、介護予防の知識を深め、健康づくりへの関心を高めました。お達者サポーターとして野田中学校3年生のボランティアも参加。合唱や野田



会話も弾み、和やかな昼食会でした

中ソーランを披露し会場を盛り上げました。参加した生徒は、高齢者が行う握力・歩行速度・柔軟性・バランス感覚など6項目の体力測定を手伝ったり、栄養士考案の「高齢期バランス食」を食べながら参加者らと世代間交流を深めました。

参加者は「いつまでも丈夫でいたいなあ。またこれに参加して会うべしなあ。お互い頑張ろう」と手を取り合っていました。

野田中生からは、「高齢者から『やさしくしてもらってありがたい。来て良かった』と言われ、うれしかった。普段から祖父母にも声をかけ、やさしく接してあげたい」と思いやりの気持ちを育んだ様子でした。

このような事業を通じて、介護予防の取り組みの輪が地域に広がっていくことを目指しています。

城内上が3年ぶりに優勝

第24回壮年ソフトボール大会

第24回壮年ソフトボール大会（第23回村民体育大会実施競技）が、7月11日、山村広場で開かれ、村内各地区から8チーム、約140人が参加して行われました。

始めに2つのブロックに分かれて予選リーグが行われ、それぞれを勝ち抜いた上位4チームによる決勝トーナメントが行われました。決勝戦では、城内上が5対0で城内下を下し、3年ぶりに優勝を飾りました。

三年ぶりの優勝を喜ぶ城内上チーム



すいすい泳げたよ!

小学生水泳教室



背泳ぎもできたよ!

小学生を対象にした悠YOUスポーツクラブの水泳教室が、7月28日から30日の3日間、村民プールで行われ、小学3年生以上の児童42人が参加しました。

始めに、バタ足や腕の回し方などの基本的な動き、息継ぎのタイミングを教えてもらいました。段階を踏んで、クロール、背泳ぎ、バタフライの泳法を練習しました。顔を水につけられなかった子が泳げるようになったり、長い距離を泳げるようになったりなど、参加者が自信を持って泳げるようになりました。

図書館だより LIBRARY

■ 9月の『おはなし会』

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による絵本や紙芝居の読み聞かせの会です。リクエストも受け付けますので、どうぞお気軽にお越しください。

■日時 毎週土曜日 14:00～14:30

■場所 村立図書館内 絵本コーナー

■ 新刊紹介

・『小さいうち』

中島 京子

赤い三角屋根の家で美しい奥様と過ごした女中奉公の日々を振り返るタキ。そして、60年以上の時を越えて、語られなかった思いは現代によみがえる。

第143回直木賞受賞作です。



読書感想文等コンクール 作品大募集!

■募集内容 読書感想文、読書標語、読書感想画

■応募資格 村内に在住・在学・在勤する人
※読書標語は中学生以上

■応募方法 各分野一人一点で未発表の作品
村内の小・中・高校生は、各学校を通じて応募

■応募期間 平成22年9月1日(水)～
平成23年1月25日(火)

■提出先 村教育委員会事務局または村立図書館

■問い合わせ 村立図書館 ☎78・2938

多様な音楽に魅了！

音楽の集い ～山路ゆう子さんを迎えて～

野田村芸術文化協会の加盟団体であるコールわさらび（大沢伸子代表）が、7月18日に生涯学習センターで音楽の集いを行い、村民約100人が聞き入りました。

八戸市出身のゴスペルシンガー山路ゆう子さんが「アメージング・グレイス」やオリジナル曲をのびやかな歌声で披露し、観客を惹きつけました。また、野田中学校吹奏楽部がNHK大河ドラマ「龍馬伝」のテーマ曲や「ウィンドアンサンブルのためのパテル・ノステルⅡ」などを演奏し、普段の練習の成果を披露しました。

野田村出身で、岩手大学で声楽を学んだ大崎孝子さんと阿部一葉^{かずは}さんが独唱や二重唱で美しい歌声を響かせました。

最後は、出演者全員の合同合唱「椰子の実」「翼をください」に、来場者も参加し、会場全体で音楽を楽しむ時間となりました。



ギターの弾き語りをする山路さん



出演者全員によるフィナーレ

森と海で、暑い夏の楽しい野外活動

「GO! GO! キャンプ!!!」～のだ悠YOUチャレンジクラブ～



あ、少し煙がでてきたよ！

のだ悠YOUチャレンジクラブの「GO!GO!キャンプ!!!」は、4・5日、二戸市県北青少年の家などで小学生15人が参加して行われました。

1日目は、クイズに答えながら森を探検して歩くウォークラリーや火おこし体験をしました。火おこし体験では、コツをつかんですぐに火種ができる班もあり、道具をうまく使えずに、全員で何度もやって、やっと火をつけた班もありました。初めての体験に、火をおこす大変さを実感していました。

2日目は、洋野町種市で、カヌーやローボートなどのマリンスポーツを体験しました。暑さのため、待っている間も海に入って遊びながら、マリンスポーツを満喫していました。



うまくこげるようになったね

北海道 様似町

134

「なもみ太鼓」も出演
第40回アポイの火まつり開催

様似町の夏を彩る「アポイの火まつり」が8月7日から8日まで開催されました。

今年第40回を記念し特別プログラムが生まれ、毎年恒例のねぶたパレードや歌謡ステージに加え、様似町の友好町村である野田村から「なもみ太鼓」が出演し、息の合った演奏に会場から大きな拍手が沸きました。

また、6年ぶりに「花火大会」が復活。打ち上げ場所の様似川河川敷が住宅地に近いため、音を控え

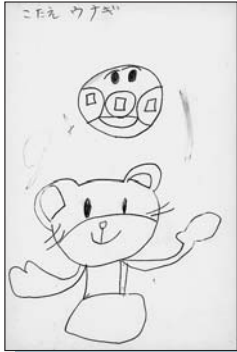
た小さめの花火で、霧の影響もありましたが、家族連れなどの来場者は次々と打ち上げられる花火を楽しんでいました。



野田村から参加された「なもみ太鼓」のみなさん

みんなの声
イラストコーナー

⑨笑顔で2人共楽しそう♡



野場たけのぶくん(上明内・6歳)

⑩そう！今度食べる時に想像しながら食べてみて♡



佐々木真悠さん(下泉沢・9歳)

食育だより

更年期の不調と
上手につきあうために

女性の場合は、40代半ばから50代半ばの閉経前後の約10年間を更年期と呼びます。

この時期は、女性ホルモンの分泌が激減し、全身が大きな影響を受けることで、ほてり・多汗・めまい・肩こり・頭痛・腰痛・不眠・イライラ・尿失禁など、さまざまな症状がみられます。

男性の場合も、加齢に伴う男性ホルモンの減少によって、発汗・ほてり・めまい・だるさ・尿が出にくくなるなどの症状が表れることがあります。ホルモンの減少が緩やかなため、女性のような年齢の目安がありません。

また、若い頃に無理なダイエットを繰り返したり、不規則な生活や食事を続けたことなどにより、30代後半から症状が出る場合もあります。これらの症状とうまく付き合っていくためには、適度な休息を持ち、心身の健康を保つことが大切です。

食事の面では、主食・主菜・副菜をバランスよく食べることはもちろん、ゆとりを持って楽しく食事を

することがポイントです。

一般に、更年期にはコレステロールや血圧の上昇がみられ、糖尿病・高血圧症・脂質異常症といった生活習慣病が増えるほか、動脈硬化・骨粗しょう症・脳出血などが起こりやすくなります。これらの病気を予防するためにも、カロリーのとりすぎに注意し、塩分や脂肪分・糖分は控え目にしましょう。

ホルモンバランスの調整に効果があるビタミンE(カボチャ・アボガド)・亜鉛(レバー・ごま)・大豆イソフラボン(豆腐・納豆・豆乳)やホルモン合成に関与するナイアシンは、更年期に取り入れたい栄養素ですが、過剰摂取は禁物です。ほどほどに取り入れつつ、偏りのないバランスのとれた食事を心がけましょう。

また、症状で悩んでいる場合や日常生活に支障をきたすほどのつらい症状の場合には、うつ病傾向になりがちです。無理をせず、かかりつけの医師に早めに相談しましょう。ホルモン補充療法・漢方薬・対症療法やカウンセリングなどの治療法があります。

村でも、保健師や看護師・栄養士が相談を受け付けていますので、どうぞご利用ください。

(住民福祉課 ☎78・2927)

～ 毎月19日は食育の日。家族そろって食事をしましょう！～



の NODANCHU
だんちゅ
野田人

1歳になったよ

りな
理奈ちゃん
(下泉沢)

山田忍さん・あい子さん 長女
お父さん・お母さんより
優しい子に育ってね♡



あさひ
朝陽くん
(港)

山下篤志さん・まゆきさん 長男
お姉ちゃんより
歩けるようになったら
いっしょにお散歩しようね♡



うきょう
右京くん
(北区)

山田昌樹さん・優子さん 長男
お父さん・お母さんより
すくすく元気に育ってね♡



足の指が長いのが自慢です!

橋場

郁実さん
18歳・港

18歳・港

— お仕事は
えぼし荘で働いています。
皿洗いや客室掃除、お風呂
洗いなどをしています。
— 趣味は
リラックマグッズ集めと、
ゴールデン・エッグスのD
VDを見ることです。
— 人に自慢できることは

足の指が長いことです。
— 大事なものは
車(ムーブカスタム)です。

— 理想の異性のタイプは
背が高く、がっちりし
ていて、ちよっとおバカな
人です。
— 困っていることは

背が低いこと(147cm)
と、風呂掃除が暑すぎるこ
とです!
— 好きなものは

カボチャ、メロン、メカブ、
モズクです。
— ほしいものは
お金です!! 車と服と親
孝行して、デイズニーにも
行きたい!

— 村について

三鉄から見える海が最高
ですね!
車の運転をしている時、
フラフラと走る自転車が多
くて怖いです。

のだ塩冷し中華
(塩風味)が
5人に当たる!

たんけんクイズ



先月号の当選者は、佐々木真悠さん(下泉沢)、野場
たけのぶくん(上明内)です。おめでとうございます。
締め切りは守ってネ♡

◎クイズです
問題
観光物産館はあぶる店内
に入り、3つの文字を探し
並べ替えてください。その
言葉は?
ハガキにクイズの答え、住
所、地区名、氏名、年齢、
電話番号を記入し、
〒02818201
野田村大字野田20114
野田村役場総務課
野田村役場へ
広報の係まで。
(9月1日締め切り)
※イラストなど自由にお書
きください。

ウニの口開け…7月10日は、野田村の夏の風物詩、長根浜(新山地区)の「ウニの口開け」でした。ウェットスーツ姿の男の漁師に混ざって、海女さんたちも海に入り、ウニを次々と採っていました。



ちょっと寄り道



海藻押し葉の形造りは難しかったよ!
(7/30 久慈地域少年海づくり大会)



何の押し葉が分かるかな!!
(7/30 久慈地域少年海づくり大会)



飲んで、食べて、夏を満喫!
(7/31 十府ヶ浦砂音楽祭2010)

いわて若者サポートステーション出前相談会

いわて若者サポートステーションでは、若年無業者の自立支援を目的に「いわて若者サポートステーション出前相談会」を開催します。

- 日時 10月2日(土)10:00~17:00
- 会場 久慈市立中央公民館
- 内容 「いわて若者サポートステーション・若者専門支援員」による個別相談
- 対象者 就業に関して悩んでいる15歳からおおむね40歳未満の若年無業者等とその保護者
- その他 事前予約が必要、無料
- 問い合わせ いわて若者サポートステーション ☎019・653・4210

合同参観デー開催 もっと知ろう! 県北農業

県北農業研究所では、県北家畜保健衛生所、中央農改軽米普及サブセンターの三公所による合同参観デーを開催します。

- 日時 9月10日(金)9:00~16:00
11日(土)9:00~15:00
- 会場 軽米町山内 県北農業研究所
- 内容 無人防除ヘリの実演飛行、郷土料理、農産物販売、研究成果展示、営農相談、ほ場見学案内、懐かし資料展示、肥料・農薬展示、小中学生作品展示、農業技術セミナー(10日)、ゲートボール大会(11日)、クイズラリー(11日)、雑穀試食クイズ(11日)など
- 問い合わせ 岩手県農業研究センター県北農業研究所 ☎0195・47・1070

はじめての太極拳参加者募集

太極拳は、転倒防止・疲労回復・頭や心の活性化などの効用が期待できます。いくつになっても末永く取り組むことができるのも魅力です。少しでも興味を持っている人は、お気軽にお電話下さい。一緒に太極拳を始めてみませんか?

- 開催日 9月~11月 第2・4水曜日(全6回)
- 時間 13:30~15:30
- 会場 総合センター 大会議室
- 講師 日本健康太極拳久慈友好会 中野久志先生
- 問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

いわて就職面接会Ⅲ

- 日時 9月14日(火) 13:00~17:00
- 対象者 岩手県内就職を希望する求職者
- 参加企業 就職場所が県内の企業
- 会場 岩手産業文化センターアピオ
- 問い合わせ 助ふるさといわて定住財団 ☎019・653・8976

シルバー110番特別相談デー

高齢者やその家族を対象として法律・医療・税金・年金・介護・認知症などの悩みに専門家が相談に応じます。

- 相談は無料、秘密は厳守します。
- 日時 9月18日(土) 10:00~15:00
- 問い合わせ 岩手県高齢者総合支援センター ☎0120・84・8584 (フリーダイヤル)

消防設備士講習

- 受講対象者
 - ・消防設備士免状の交付を受けてから2年以内の人。
 - ・前回の講習を受けてから5年以内の人。
- 日時
 - 【消火設備】10月8日(金)
 - 【避難設備・消火器】10月13日(水)
 - 【警報設備】10月19日(火)
- ※すべて講習時間は9:00~17:00
- 会場 建設研修センター(盛岡市)
- 受付期間 9月1日(水)~17日(金)
- 問い合わせ 岩手県防災保安協会 ☎019・631・1625

商業・法人登記事務取扱庁変更のお知らせ

盛岡地方法務局二戸支局における商業・法人登記事務について、9月27日(月)から、盛岡地方法務局登記部門で取り扱うこととなります。

- また、下記の事務については引き続き二戸支局でも取り扱います。
- ・印鑑カードの交付、廃止、返納などに関する印鑑カード事務
- ・電子証明書の発行請求、使用廃止、識別符号の変更などに関する電子認証事務
- 問い合わせ 盛岡地方法務局登記部門 ☎019・624・9851

お詫びと訂正

広報のだ5月号6頁「第一石産運輸(株)が100万円寄付」の本文中、取締役副本部長の橋場純一さんは「橋場順一」さん、広報のだ7月号11頁「格闘技エクササイズ始まる」の講師の小向浩美さんは「小向裕美」さんの間違いでした。お詫びして訂正します。関係者の皆さまにはご迷惑をお掛けしました。

暑中お見舞い 申し上げます

うだる暑さに閉口しながら
頑張ってます。会いに来てね!!



Beauty Salon
セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

残暑お見舞い 申し上げます

お誕生日ケーキのご予約承ります



〒028-8201
九戸郡野田村大字野田20-25-5
TEL 0194-78-2538
FAX 0194-78-4126



戸籍の窓口

7月受け付け分
(敬称略)

★お誕生おめでとう

関本 誠丈(知之・春香) 門前小路
野竹 玲偉(伸一郎・温美) 米田

■ご冥福を祈ります

岩山 ミツ (92) 下明内
次嘉 茂男 (66) 米田
宇部 孝藏 (81) 下明内
中村 千枝子 (71) 下安家
小谷地 直司 (54) 港
小野寺 ヨシノ (87) 下明内
明内 利吉 (76) 南浜
門間 孝正 (59) 上新山

人の動き

男 2,368 人 (-6)
女 2,482 人 (-4)
計 4,850 人 (-10)
世帯数 1,675 世帯 (-2)
○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 1件
○救急車出動件数 13件
(うち村外 1件)
○飲酒運転検挙者数 0人
(平成19年8月からの累計1人)

交通死亡事故ゼロ継続中

711日(7月末現在)

駐在所だより

暑い日が続いています。
例年この時期は、行楽や帰省などで交通量が多くなります。また、暑さからぼんやりと車を運転してしまい、重大事故が発生します。
車で出かける際は、
●全員がシートベルト着用
●ライトの早め点灯
●スピードダウン
を徹底し、無理をせず、ゆとりのある運転を心掛けましょう。
■問い合わせ 久慈警察署野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき

▼初めての十府ヶ浦砂音祭。なかなかいいイベントだったと思います▼砂音祭に限らず、広報担当はいつも一番前でステージを満喫しています▼今年の夏は暑かった！早く涼しくならないかな。☺

のだスナップ集



海での安全を願って！
(7/21 十府ヶ浦安全祈願祭)



大きなホタテ、一口で入るかな!?
(7/29 浅川中来村)



初めてのホタテ釣りに表情が真剣!
(7/29 浅川中来村)

能力開発研修

月日	研修内容	申込期限
9/15~16	JW-CAD講習応用	9/1
9/29~30	インターネット活用 (Google徹底活用)	9/15

■講習時間 9:00~16:00
■問い合わせ 久慈職業能力開発センター ☎53・6261

救急講習会

■日時 9月12日(日)
9:00~12:00
■場所 久慈市防災センター
■講習種別 普通救命講習 I
■対象 中学生以上30名
■受講料 無料
■申込締切 9月10日(金)
■その他 印鑑を持参して下さい。
■申込・問い合わせ 久慈消防署警防救急係 ☎53・0119

森林の伐採には届出が必要です

森林は所有されている皆さんの資産であるばかりでなく、水源かん養や地球温暖化防止などの役割を果たしている公共財でもあり、地域社会にとって重要な資源です。大切な森林を違法な伐採や無秩序な開発から守るために、伐採届出が法律で定められており、森林を伐採する場合は市町村長へ届出しなければなりません。伐採する前に、役場に伐採届出書を提出しましょう!
■届出時期 実際に伐採を始める90日から30日前まで
■問い合わせ 産業振興課 ☎78・2926

危険物取扱者試験

■申込期限
【郵送または窓口での書面申請】
8月25日(水)~9月2日(木)
【電子申請】
8月22日(日)~8月30日(月)
■試験日 10月30日(土)
■場所 久慈市防災センター
■問い合わせ
久慈消防署 ☎53・0119

岩手県U・Iターンフェア

U・Iターン就職を目指す人を対象に県内企業との就職面接会を開きます。
■日時 8月29日(日)13:00~16:00
(受付終了15:30)
■場所 東京都 中野サンプラザ(JR中野駅北口)
■参加企業 県内に求人のある企業
■内容 参加企業との個別相談、盛岡職業安定所による就職相談、市町村からの就職情報などの提供、岩手県看護協会による看護職の就職相談
■その他 参加無料、予約・履歴書不要
■問い合わせ 働ふるさといわて定住財団 ☎019・653・8976

歴史の会公開講座

■内容 野田の昔話を語り継ごう
■講師 小田みゆき氏(本町)、その他応援あり
■日時 9月11日(土) 13:30~
■場所 生涯学習センター 多目的ホール
■対象 誰でも可(50名まで)
■費用 無料
■問い合わせ 野田村歴史の会事務局・廣内洋治 ☎78・2721

のだ中新山
☎78・4096



野田中の生徒4名、体験学習に
来訪。鉛筆細密画の似顔絵を描
きました。専門学校などで指導し
たことがありますが、大変難しい
画題です。お疲れさん。

●再来年の干支「辰」をモノクロ、カラー
で17点、意匠惨憺の末に完成

似顔絵作家・揮毫士
絵師・グラフィックデザイナー

桜庭昇

肩こり・腰痛などでお悩みの方、電話にてご予約下さい。

わさらび施術院

代表 北田幸二
野田村旭町19-21 (元きらく食堂様 駐車場有り)

電話予約制

080-5220-5368

葉月

◎ SEASON

四季

NODA



安家川のアユ釣り

解禁

■ 撮影日 平成22年8月1日
■ 撮影地 安家川下流

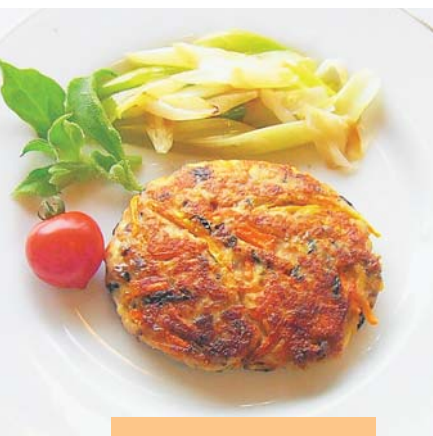
安家川では、1日に、アユ釣りが解禁されました。

多くの釣り客が川を訪れ、朝霧のなか銀色に光るアユを釣り上げていました。

アユは縄張り意識が強く、自分の縄張りに侵入する他のアユを体当たりで追い出す習性があります。

アユ釣りは、その習性を利用した「友釣り」と呼ばれる方法で釣ります。

独特の長い釣りざおから垂れる糸におとりの生きたアユを付けて川に流し、縄張りを守ろうと体当たりをしてきたアユを釣り針にひっかけます。技術的な奥の深さと、アユと駆け引きをしながら釣るのが醍醐味と言われます。



さんまバーグ

野田村食生活推進員協議会

- 材料 ● (5人分)
- さんま(正味) …… 300g
 - もめん豆腐 …… 1/2丁
 - ニンジン …… 1/2本
 - しょうが汁 …… 小さじ2
 - ヒジキ …… 小さじ2
 - 小麦粉 …… 大さじ4
 - みそ …… 大さじ2
 - サラダ油 …… 少々
 - 酒 …… 大さじ2
 - 長ネギ …… 1本半
 - 塩・コショウ …… 少々
 - ミニトマト …… 5個

<作り方>

- ①さんまは皮と小骨を除いて包丁で粗くたたく。豆腐はキッチンペーパーで包んで軽く重しをして15分置いて水切りする。ニンジンは千切り、ヒジキは戻して水をよく絞る。長ネギは斜め1cm幅に切る。
- ②ボウルにさんま・豆腐・ニンジン・ヒジキを入れ、しょうが汁・小麦粉・みそを加えて手で混ぜ、全体がまとまったら5等分し丸く形を整える。
- ③フライパンに油を熱し、長ネギを焼く。焼き色がついたら塩・コショウを振って取り出す。
- ④同じフライパンに油を足し、②を並べてふたをし、弱火で5分位焼く。上下を返して酒を振り、再びふたをしてさらに5分、焼き色がつくまで焼く。皿に盛り付けて長ネギ・ミニトマトを添える。

のだ菜市場

私たちがお手伝いしています。



中野ともさん 畑村タイさん